

学年・学校の枠を超えた仲間づくり

目的

人とかかわる機会を増やし、主体的に活動しようとする態度を育てるとともに、支持的風土に支えられた学校の中で、自尊感情を高めながらコミュニケーション能力を育てる。

内容

● リーダーの育成と認め合い、励まし合う場の工夫

(1) 自治的風土を築く児童会活動

(よりよい人間関係を形成するための活動の活性化)

振り返りや賞賛の場を大切にすることで、喜びや達成感を味わわせる

① 「正しい廊下歩行をしよう」 代表委員会に6年生が提案

→ 1週間、廊下歩行を自己評価(がんばりチェック表)

全校生が共通の意識をもち、学校をよくしようと取り組む

② 「気持ちのよいあいさつをひろげよう」

ステップ1 児童会による「あいさつ運動」

登校班ごとのがんばりチェック

→ 児童会役員による表彰

ステップ2 学級ごとのがんばりチェック

→ 全校生の意識の継続

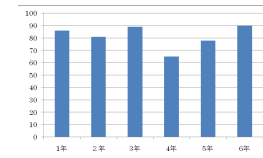
③ 「ボランティアの心を広げよう」 学校のシンボルツリー「せんだんの木」の落ち葉拾い

先輩から引き継いだ「愛校心」とボランティアの心を下級生に！

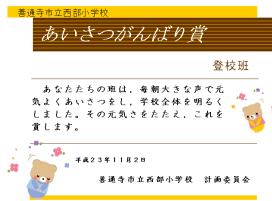
朝、登校後、6年生が進んで活動

その姿を見て、進んで参加する下級生

廊下歩行がんばり表



【グラフ化—各学級に掲示】



(2) 8色チーム編成による色別活動

① 異学年交流のよさを生かしたふれあい活動と「チームワーク賞」の設定

チームワークを高める体力づくり・・・上級生がリードして！

色別対抗リレー、運動会での演技・応援合戦・・・学校長や地域の代表による審査

② 幼小連携事業 ふれあいタイムによる幼稚園児との交流

色別活動の一環として、幼稚園児の気持ちを考えてお世話しながら、楽しく遊ぶ

③ ビューティフルゾーン 色別に学校南斜面の花壇の花の世話



● 地域の教育力を生かした活動の充実

教科等、学校教育の中で・・・地域の人々のすばらしさ

(例) 茶道体験(公民館での指導者) おはぎづくり(食生活改善推進協議会)

高齢者との交流(昔遊び、もちつき) 養護学校の児童との交流(善通寺養護学校)

地域の行事への参加・・・支えられている自分

(例) 善通寺まつりへの参加 (教師も子どもも)

西部地区市民ハイキング(保護者・地域の人とともに)

三世代交流健康づくりタイムレース(地域の人とともに)

成果

リーダーの育成を通して、児童による自治的風土が広がった。異学年交流の活動を充実させることで、お互いに思いやりの気持ちをもって行動できるようになってきた。

「色別活動は楽しい」「下級生のことを考えて活動できている」と答えた児童が約93%おり、思いやりの気持ちも育ちつつある。人とよりよいかかわれる態度が育ってきつつあり、地域の人々との密な交流も豊かな心の育成につながっていると思われる。

色別活動は楽しい (全校)



幼稚園や低学年のことを考えて行動している。(全校)

